

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和6年度学校評価計画

達成度（評価）
A：十分達成できている
B：おおむね達成できている
C：やや不十分である
D：不十分である

学校名	佐賀市立小中一貫校北山校
-----	--------------

1 前年度 評価結果の概要	○学校教育目標である「感謝・絆・全力～小中一貫教育と各種交流活動によって自主・自立に向かう児童生徒の育成～」に向けて、教職員は啓発や働きかけを行ったり、児童生徒は学校行事や地域行事に取り組んだりする姿が見られた。 ○学力向上や地域連携に向けて、北山校授業モデルづくりの研修を進めながらタブレットの活用や個別化への対応を行ったり、学校行事と地域行事を計画的に組み込み北山校の魅力を体感できる方策を仕組んだりしていくことが求められている。 ○心の教育に向けて、「生活実態調査」アンケート、「いじめ・体罰」アンケートにて、児童生徒の困り感、友達関係の把握と指導に努めたり、9年間の学びを通して、児童生徒自らが夢や希望を膨らませたりできる環境を継続して整えていく。 ○健康・体づくりに向けて、「早寝、早起き、朝ごはん」やバランスの良い食生活の推進、外遊びや部活動、社会体育の奨励を教職員が一体となって全校の児童生徒に対して継続的、積極的に働きかけていく。
------------------	--

2 学校教育目標	○感謝・絆・全力～小中一貫教育と各種交流活動によって自主・自立に向かう児童生徒の育成～
----------	---

3 本年度の重点目標	(1)感謝…豊かな心「自他の生命尊重」「他人を思いやる心」「自己肯定感」「道徳的心情」「人権感覚」「ボランティア活動」等の向上、育成 (2)絆…絆づくり「人間関係力」「ふるさとへの愛と誇り」「喜び合う学校づくり」「遠隔地交流」「地域連携」等の充実、推進 (3)全力…学力向上「基礎・基本」「生活習慣」「北山校授業モデル」「北山校思考スキル」「家庭学習」「言葉のタイム」「友愛」「家勉強ばらう週間」等の定着、推進
------------	---

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	主な担当者
---------------	------	--------	-------

(1)共通評価項目										主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	○全国、県学習状況調査に向けた学力向上対策の充実、学習内容の定着に向けた分かりやすい授業実践	○教職員の学校評価アンケートの「学習課題や学習過程の工夫をした授業づくりをし、主体的に学ぶ姿を目指している。」という項目で、肯定的な回答の割合が90%以上になるようにする。		・		・		・	・学力向上推進コーディネーター	
	○気づき、考え、表現する児童生徒の育成に向けた授業づくり	○話し合う場面を中心に自分の考えを述べたり友達のを聞いたりすることを、肯定的にとらえた児童生徒の割合を80%以上とする。		・		・		・	・研究主任、研究副主任	
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○学校評価アンケートの生命尊重、思いやり、社会性等の項目にて、肯定的にとらえた児童生徒の割合を80%以上とする。		・		・		・	・道徳教育推進教師	
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○学校評価アンケートの児童生徒のいじめに関する項目、教職員の組織的な対応の項目にて、肯定的にとらえた教職員の割合を90%以上とする。		・		・		・	・生活指導、生徒指導主事	
	●◎児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。	●◎学校評価アンケートの「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」「将来の夢や目標をもっている」の項目で肯定的に回答した児童生徒の割合を80%以上とする。		・		・		・	・キャリア教育担当	
	○基本的な生活習慣の確立に向けた児童生徒の育成	○学校評価アンケートの挨拶、返事、正しい言葉遣いの項目で肯定的に回答した児童生徒の割合を80%以上とする。		・		・		・	・生活指導担当	
	●健康・体づくり	●望ましい生活習慣の形成の検討及び実践	○学校評価アンケートの早寝、早起き、朝ごはん、うがい、手洗いの項目や学校給食に係る項目で、肯定的に回答した児童生徒の割合を80%以上とする。		・		・		・	・保健指導担当
●健康・体づくり	○自らの健康的な体づくりの充実を目指す児童生徒の育成	○学校評価アンケートの運動やスポーツ、遊び、部活動の項目で肯定的に回答した児童生徒の割合を80%以上とする。		・		・		・	・保健体育教科主任	
	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限、月45時間、年360時間を遵守した教職員の割合を90%以上とする。		・		・		・	・管理職	
●特別支援教育の充実	○特別支援教育に係る児童理解と支援体制の構築	○特別支援教育に係る専門性の向上、支援体制の充実について、肯定的にとらえた教職員の割合を90%以上とする。		・		・		・	・特別支援教育担当	

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目										主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
○地域に開かれた学校	○地域連携活動を通して、ふるさと北山への愛と誇りと持つ児童生徒の育成	○学校評価アンケートの交流学習、地域行事の項目で肯定的に回答した児童生徒の割合を80%以上とする。		・		・		・	・育友会、交流学習担当	
○小中一貫教育	○小中が連携した取り組みによる9年間を見通した教育課程の編成の充実	○学校評価アンケートの小中一貫教育の良さ、小中一貫教育の継続した指導の項目で肯定的に回答した保護者、教職員の割合を90%以上とする。		・		・		・	・教務主任	

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	・ ・ ・
----------------	-------------